

## 一般質問通告書

受領日時 令和2年6月1日 (午前)・午後10時45分

8番 氏名 畑澤洋子

質問項目	質問の要旨
1 「学校給食」食物アレルギーを有する児童生徒の視点に立った対応を	(1) 小中学校における食物アレルギー児童生徒の実態は。給食の対応は、どうなっているか。 (2) なぜ当町の小学校に全食が弁当対応の児童がいるのか。 (3) 食物アレルギー対応のマニュアル等の作成を考えていくと8年前の答弁にある。完成したのか。見直し等はしてきたのか。 (4) アレルギー食物除去食と代替食を作る体制と場所の確保が、学校建設中の今なら可能ではないか。
2 COVID-19 による自粛便乗の事業の中止・延期と、二波三波の備えについて	(1) 乳幼児にとって短期とはいえ大人の何倍も重要な時間だ。自粛期間の乳幼児健診・予防接種等の対応はどうだったか。また今後はどうしていくのか。 (2) 病気の早期発見は重要だ。今年度の特定健診・がん検診はどうなるのか。感染予防対策を万全にして実施していけるように。 (3) COVID-19 の二波三波による小中学校の休校または個人の自粛休校等には、学力低下の懸念がある。オンライン教育を自宅で受けるためのネット環境調査・タブレット無料貸し出し等の対応が必要では。 (4) 地域図書室完成を待たずに、町民センターの図書室に書籍消毒器の準備を。
3 町民の健康維持に赤倉山荘の温泉の活用を	(1) 赤倉山荘は築41年目。老朽化著しい山荘は、総合発展計画では今年トイレ改修、来年は浴室改修を予定している。一気に改修して泉質効能の良さを前面にだし、町内外から健康維持・増進のために人が集まる「にぎわい」を取り戻してはどうか。 (2) 温水プールは敷居が高く、デイサービスには少し早い。そんな高齢者中間層に温泉活用で体調スッキリコースなどの事業を作り健康寿命を延ばすようにしてはどうか。